

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日
東

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所
コード番号 4323 URL <https://www.jast.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平林 卓
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 落合 聡 (TEL) 06-4560-1000
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	7,437	5.6	390	△21.0	402	△21.0	113	△64.8
2026年3月期第1四半期	7,039	11.8	493	73.8	509	59.9	321	77.8

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 163百万円(△40.6%) 2026年3月期第1四半期 275百万円(14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	4.59	—
2026年3月期第1四半期	13.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	25,871	16,150	62.0	649.10
2026年3月期	25,303	16,830	66.2	677.71

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 16,044百万円 2026年3月期 16,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	11.00	—	34.00	45.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	15.00	—	35.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	34,300	5.7	4,150	6.1	4,200	4.5	2,950	119.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	24,836,920株	2026年3月期	24,836,920株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	118,019株	2026年3月期	118,019株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	24,718,901株	2026年3月期1Q	24,723,067株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高74億37百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益 3 億90百万円(前年同期比21.0%減)、経常利益 4 億 2 百万円(前年同期比21.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は減損損失を計上したことにより 1 億13百万円(前年同期比64.8%減)となりました。なお、売上高及び各利益指標につきましては、当初計画どおり堅調に推移しております。

セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

(D X & S I 事業)

当事業につきましては、売上高48億50百万円(前年同期比5.7%増)、営業利益 8 億20百万円(前年同期比0.2%減)となりました。製造業、金融・証券・保険業等を中心としたプライム案件が堅調に推移したことにより増収となった一方、特定の個別案件における採算影響により、営業利益は前年同期並みとなりました。

(パッケージ事業)

当事業につきましては、売上高14億44百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益 2 億80百万円(前年同期比24.8%減)となりました。戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズにおける仕入販売の好調により増収となった一方、中期経営計画に基づく成長投資(人材育成・教育投資)及びオフファリングビジネス強化に向けたコンサルティング体制等の立ち上げの推進により減益となりました。

(医療ビッグデータ事業)

当事業につきましては、売上高 6 億50百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益31百万円(前年同期比40.1%減)となりました。分析サービス及びレセプト点検サービスの好調により増収となった一方、中期経営計画に基づく成長投資(人材育成・教育投資)及び新規事業拡大のための体制強化の推進により減益となりました。

(グローバル事業)

当事業につきましては、売上高 4 億91百万円(前年同期比0.8%増)、営業損失48百万円(前年同期は営業損失89百万円)となりました。タイ拠点における受託開発案件等の増収に加え、前連結会計年度末にマレーシア子会社に係る固定資産の減損損失を計上したことに伴い当連結会計年度において関連する償却費負担が減少した結果、営業損失が縮小いたしました。

(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)

当該費用につきましては、東京本社移転に伴う一時的なコスト増により一般管理費 6 億93百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産の残高は193億54百万円（前連結会計年度末比4億51百万円増）となりました。これは主として売掛金の回収及び契約負債（営業に関する前受金）の増加に伴う現金及び預金の増加に加え、自社株買の実施に伴うその他に含まれる仮払金の増加によるものであります。また、固定資産の残高は65億17百万円（同1億16百万円増）となりました。

流動負債の残高は76億78百万円（同14億76百万円増）となりました。これは主として賞与引当金及び買掛金等が減少した一方、その他に含まれる未払費用及び契約負債が増加したことによるものであります。また、固定負債の残高は20億42百万円（同2億28百万円減）となりました。

純資産の残高は161億50百万円（同6億80百万円減）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の状況は、期首の資金残高88億10百万円より26億65百万円増加し、114億75百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、35億1百万円の収入（前第1四半期連結累計期間は40億59百万円の収入）となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが5億58百万円減少した要因は、主として自社株買の実施に伴うその他に含まれる仮払金の増加によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、18百万円の収入（同31百万円の支出）となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが50百万円増加した要因は、主として定期預金の取り崩しによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億52百万円の支出（同7億44百万円の支出）となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億8百万円減少した要因は、主として配当金支払額の増加によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月14日に公表しました売上高343億円（前連結会計年度比5.7%増）、営業利益41億50百万円（同6.1%増）、経常利益42億円（同4.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益29億50百万円（同12.5%増）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,111,977	11,729,832
受取手形、売掛金及び契約資産	9,098,892	5,975,161
商品及び製品	111,721	156,117
仕掛品	222,843	149,524
原材料及び貯蔵品	3,373	3,369
その他	374,415	1,361,653
貸倒引当金	△20,909	△21,497
流動資産合計	18,902,314	19,354,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,698,491	1,668,863
減価償却累計額	△889,410	△921,863
建物及び構築物（純額）	809,080	746,999
土地	142,361	17,999
その他	606,299	626,081
減価償却累計額	△479,388	△465,706
その他（純額）	126,910	160,374
有形固定資産合計	1,078,353	925,374
無形固定資産		
のれん	160,373	155,361
ソフトウェア	283,256	263,975
ソフトウェア仮勘定	3,318	3,318
その他	7,704	7,704
無形固定資産合計	454,653	430,360
投資その他の資産		
投資有価証券	1,704,748	1,746,079
退職給付に係る資産	1,066,638	1,068,092
繰延税金資産	668,132	926,295
長期預金	200,000	200,000
差入保証金	1,010,107	1,005,256
その他	261,627	259,729
貸倒引当金	△43,104	△43,921
投資その他の資産合計	4,868,150	5,161,532
固定資産合計	6,401,156	6,517,266
資産合計	25,303,471	25,871,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,579,180	1,272,863
1年内返済予定の長期借入金	11,100	11,100
未払法人税等	824,161	407,158
契約負債	505,317	1,791,970
資産除去債務	79,133	79,523
賞与引当金	1,498,990	593,244
役員賞与引当金	146,876	31,448
工事損失引当金	114,453	122,401
その他	1,442,714	3,368,893
流動負債合計	6,201,929	7,678,604
固定負債		
長期借入金	43,760	40,985
役員株式給付引当金	100,622	104,573
役員退職慰労引当金	2,200	2,200
退職給付に係る負債	1,017,643	1,016,257
資産除去債務	573,243	573,856
繰延税金負債	9,349	9,051
その他	524,230	295,569
固定負債合計	2,271,050	2,042,494
負債合計	8,472,980	9,721,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	12,642,585	11,911,886
自己株式	△101,491	△101,491
株主資本合計	15,779,236	15,048,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,788	162,728
為替換算調整勘定	501,804	516,509
退職給付に係る調整累計額	334,376	317,156
その他の包括利益累計額合計	972,969	996,393
非支配株主持分	78,284	105,398
純資産合計	16,830,491	16,150,329
負債純資産合計	25,303,471	25,871,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	7,039,652	7,437,287
売上原価	5,107,407	5,597,662
売上総利益	1,932,245	1,839,625
販売費及び一般管理費	1,438,406	1,449,614
営業利益	493,839	390,011
営業外収益		
受取利息	7,518	6,643
受取配当金	5,032	5,822
受取賃貸料	826	821
為替差益	320	55
助成金収入	30	—
貸倒引当金戻入額	1,700	—
その他	2,186	1,862
営業外収益合計	17,615	15,205
営業外費用		
支払利息	1,691	1,783
貸倒引当金繰入額	—	791
その他	223	281
営業外費用合計	1,914	2,856
経常利益	509,539	402,360
特別損失		
減損損失	—	155,798
特別損失合計	—	155,798
税金等調整前四半期純利益	509,539	246,562
法人税等	181,363	105,120
四半期純利益	328,176	141,441
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,302	28,039
親会社株主に帰属する四半期純利益	321,873	113,401

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	328,176	141,441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,316	25,939
為替換算調整勘定	△86,770	13,779
退職給付に係る調整額	△7,930	△17,220
その他の包括利益合計	△52,384	22,498
四半期包括利益	275,791	163,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,720	136,825
非支配株主に係る四半期包括利益	3,071	27,114

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	509,539	246,562
減価償却費	50,384	42,775
減損損失	—	155,798
ソフトウェア償却費	10,401	19,925
のれん償却額	11,623	5,011
顧客関連資産償却額	5,346	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,103,028	△905,919
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,735	△560
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	2,804	△1,453
受取利息及び受取配当金	△12,550	△12,465
支払利息	1,691	1,783
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	3,228,923	3,138,679
契約負債の増減額 (△は減少)	1,093,907	1,286,598
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△77,319	28,927
仕入債務の増減額 (△は減少)	△290,005	△308,707
その他	1,228,423	526,336
小計	4,670,876	4,223,291
利息及び配当金の受取額	12,347	11,475
利息の支払額	△1,691	△1,872
法人税等の支払額	△621,578	△731,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,059,954	3,501,790
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	—	54,369
有形固定資産の取得による支出	△13,917	△29,922
ソフトウェアの取得による支出	△14,498	△11,434
投資有価証券の取得による支出	△298	△298
貸付けによる支出	△5,357	△990
貸付金の回収による収入	3,422	829
差入保証金の回収による収入	200	5,847
差入保証金の差入による支出	△1,333	△819
その他	—	776
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,782	18,356
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,059	—
リース債務の返済による支出	△6,817	△5,822
長期借入金の返済による支出	△2,775	△2,775
自己株式の取得による支出	△58,887	—
配当金の支払額	△670,316	△844,101
非支配株主への配当金の支払額	△3,380	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△744,236	△852,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,361	△1,852
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,252,572	2,665,596
現金及び現金同等物の期首残高	6,742,894	8,810,172
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,995,467	11,475,768

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

1. 減損損失

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失 (千円)
大阪府枚方市	処分予定資産 (社員寮)	建物及び構築物	31,315
	処分予定資産 (社員寮)	土地	124,361
	処分予定資産 (社員寮)	その他	120

当社グループは、原則として事業セグメントを基準として資産のグルーピングを行っております。

また、本社等、特定の事業セグメントとの関連が明確でない資産については共用資産とし、処分予定資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。上記の資産は社員寮ですが、売却の意思決定を行ったことに伴い、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額155,798千円を減損損失として特別損失に計上しております。

回収可能価額は、売却見込額により測定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	4,588,053	1,397,793	566,137	487,669	7,039,652	—	7,039,652
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	6,185	—	1,389	26,231	33,806	△33,806	—
計	4,594,239	1,397,793	567,526	513,900	7,073,458	△33,806	7,039,652
セグメント利益	821,631	373,132	52,294	△89,085	1,157,973	△664,133	493,839

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	4,850,423	1,444,529	650,923	491,411	7,437,287	—	7,437,287
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,089	—	110	15,016	19,216	△19,216	—
計	4,854,512	1,444,529	651,033	506,428	7,456,504	△19,216	7,437,287
セグメント利益	820,224	280,448	31,319	△48,977	1,083,014	△693,003	390,011

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない共用資産において、売却の意思決定を行った資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は155,798千円であります。